CSR報告書 2026

RICOH
imagine. change.

2026年10月1日

リコーITソリューションズ株式会社

with you :: with value

© Ricoh IT Solutions Co., Ltd.

CSRへの取り組み

https://www.jrits.co.jp/about/csr.html

RICOH
imagine. change.

リコーITソリューションズは、社会から愛され信頼を得る為に、社員一人一人が社会に対する基本的な責任（コンプライアンス活動）、社会に対する積極的な責任（魅力のある企業活動）に取り組み、全てのステークホルダーの価値向上の為、積極的に貢献していくことを目指しています。

誠実な企業活動

企業活動を展開していくにあたって、法令及び社内のルールを遵守し、社会倫理に従って行動することはもとより、社会の調和・共存という観点からリコーグループとして基本的な行動規範を定めて活動しています。

情報セキュリティ

お客様の個人情報を含む全ての情報資産を、適切に保護・管理・活用するために、情報セキュリティマネジメントシステムを確立し、活動しています。

環境との調和

当社は、かけがえのない地球を、今より良い状態にして子供たちに残していくことが、現在を生きる地球市民である私たちの重要な役割であると認識し、環境マネジメントシステムを確立し、取り組んでいます。

人間尊重

当社は、すべてのステークホルダーの人権を尊重し、会社の発展と個人の幸福の一致を目指します。社員一人ひとりが能力を発揮してイキイキと働ける、安全かつ快適な職場環境づくりを目指しています。

社会との調和

当社は、良き企業市民として、地域社会から愛され信頼される企業を目指し、積極的に社会貢献活動に取り組んでいます。

© Ricoh

誠実な企業活動

RICOH
imagine. change.

情報分野を事業領域とするリコーグループにとって、情報セキュリティはお客様に安心してご利用いただける商品・サービスを提供していくための不可欠の要素と認識しています。そのため、リコーグループでは、情報セキュリティへの取り組みを全員参加の活動と位置付け、現場・第一線での日々の管理と継続的改善を進めるとともに、それらを基盤としてお客様への価値提供を目指した自社製品・サービスの積極的な社内活用を実践しています。

情報セキュリティに関する経営者の声明

基本方針

当社は、情報サービス分野で事業活動を行う企業として、お客様の個人情報を含む全ての情報資産を適切に保護・管理・活用するために必要な情報セキュリティマネジメントシステムを確立します。これにより、法令・規範の遵守を基本とした企業倫理の更なる向上と、情報資産の会社内外に対する安全性・信頼性の確保と維持に努め、情報セキュリティ水準の向上を通じてIT社会の一端を担う情報サービス企業としての役割と責任を果たします。
行動指針を次の様に定め、全従業者一人一人が情報セキュリティマネジメントに対して強い関心と意識をもって実践し、社会的使命に応えてまいります。

行動指針

1. 企業活動における重要情報資産を最適に保護・管理・活用するために情報セキュリティマネジメント体制を構築する。
2. 保有する情報資産の価値に応じたセキュリティポリシーを策定すると共に、ポリシーに基づいた管理策を適用して日々業務をマネジメントする。
3. セキュリティポリシーを周知・徹底するために全従業者に適切な教育を行う。
4. 情報資産の機密性・完全性・可用性を維持していくために、情報セキュリティマネジメントシステムの運用状況を定期的に監査し、改善を実施する。
5. 全従業者は、情報セキュリティ関連法令、諸規則及び社内規定を遵守するものとし、違反した場合は社内規定に準拠した罰則が適用される。

制定：2009年7月1日
改訂：2023年4月1日
リコーITソリューションズ株式会社
代表取締役 社長執行役員　野水 泰之

© Ricoh

誠実な企業活動

情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS：ISO/IEC 27001）の認証取得

当社は、情報資産の適切な保護および管理を推進するため、一般財団法人日本品質保証機構（JQA）の審査のもと、
2026年2月6日付で情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格であるISO/IEC 27001の認証を取得しました。
今後も継続的な改善活動を通じて、情報セキュリティの維持・向上に取り組んでまいります。

ISO/IEC 27001（情報セキュリティ）

JQA-IM2207

プライバシーマーク（JIS Q 15001）の付与認定

「個人情報の保護に関する法律」施行前より個人情報保護の重要性を認識し、情報サービス産業協会（JISA）の審査のもと、
日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）から個人情報の適切な取扱いを行う事業者に付与されるプライバシーマークを、
2002年1月より継続して付与認定されています。

プライバシーマーク制度

© Ricoh

環境との調和

当社は、かけがえのない地球を、今より良い状態にして子供たちに残していくことが、現在を生きる地球市民である私たちの重要な役割であると認識し、環境マネジメントシステムを確立し、取り組んでいます。
事業所が所在する地域の環境に配慮した社会貢献活動を継続的に行っています。

◆環境に配慮した社会貢献の活動事例◆



かごしまSDGsワーキンググループ主催の企業合同ゴミ拾いに参加しています（鹿児島事業所）



事業所周辺の清掃活動を定期的に行っています（長崎事業所）



鳥取砂丘一斉清掃に毎年参加しています（鳥取事業所）



「トキめきボランティア」（トキが生息しやすい環境づくりの支援）に参加しています（金沢事業所）



事業所周辺の清掃活動を定期的に行っています（秋田事業所）



事業所周辺の清掃活動を定期的に行っています（札幌事業所）

人間尊重

当社は、すべてのステークホルダーの人権を尊重し、会社の発展と個人の幸福の一致を目指します。社員一人ひとりが能力を発揮してイキイキと働ける、安全かつ快適な職場環境づくりを目指しています。

人権尊重

リコーの人権尊重の原点は、創業の精神である“三愛精神”の“人を愛し”にあり、この精神を創業以来、大切にしています。 そのもとで、
「一切の差別を排除する」、「個人のプライバシーを保護する」、「不当な労働を排除する」を具体的行動規範として定め、その遵守状況は、
定期的な人権セルフアセスメント等を通じてモニタリングし、必要な改善を促しています。

多様な働き方の実現

リコーグループは、グローバルブランドの実現に向けた社員の能力と活力の向上、及び多様性を重視した人材マネジメントの確立をめざすため、ダイバーシティ推進とワークライフ・マネジメントに取り組んでいます。

人材開発

当社は、「リコーグループ育成方針」のもとに、社員一人ひとりが個々の能力を最大限に発揮し自律的に活き活きと働ける環境づくりをしています。

ダイレクトコミュニケーション

経営層と社員の双方向コミュニケーションの活性化を目的として、2013年から継続している交流会です。
ダイレクトコミュニケーションでは、社長と数名の社員が日頃の「おもい」をディスカッションします。この活動は、経営層と社員間だけでなく、部署間の社員の交流にも役立っています。

社員表彰制度

当社では、相互理解の促進、認め合い褒め合う文化の醸成、日々の活動や成果を全社的に認め称える機会として全社表彰制度「RITS MVP」を運営しています。リコーウェイの7つの価値観の実践度合いを評価基準として、活躍した社員を年に一度表彰しています。

© Ricoh

社会との調和

当社は、良き企業市民として、地域社会から愛され信頼される企業を目指し、積極的に社会貢献活動に取り組んでいます。

◆社会貢献活動事例◆

リコー社会貢献クラブ・FreeWill

リコーグループ各社が参加する「リコー社会貢献クラブ・FreeWill」は、1999年1月に結成された社員参加型の草の根支援組織です。会員となったリコーグループ社員は給与と賞与の端数（給与の100円未満、賞与の1000円未満）を献金し、集まった資金を「社会貢献活動に寄与する団体（NPO等）や個人」へ寄付する活動を行っています。そのほか、海外の貧困地域の子どもたちへ教育支援として日本の絵本を現地語に翻訳して贈る「絵本プロジェクト」等、様々な活動に取り組んでいます。

【高校の強行遠足をシステムでサポート】
北見市内の高校で毎年実施される「強行遠足」に関門通過チェックシステムを提供、当日のシステム運用フォローも実施しています（北見事業所）







【小学生対象のサッカー大会を開催】
鳥取県に所在するリコーグループ数社とともに鳥取県の後援を受けて、小学5年生以下を対象としたサッカー大会「リコー“とっとり”CUP」を開催しています（鳥取事業所）





【中学生対象の職場体験×英語学習】
横浜市教育委員会と連携し、中学生向けの「イングリッシュインターンプログラム」を実施しています（本社事業所（神奈川県横浜市））







© Ricoh

健康経営

https://www.jrits.co.jp/about/kenko_keiei.html

社員の健康が一人ひとりの幸せと会社の発展の基盤です。
社員がイキイキと働ける職場風土を醸成するため、「健康宣言」を表明し、会社全体で健康維持増進に取り組みます。

◇健康宣言◇

1.社員一人ひとりがリコーITソリューションズの財産です。
2.社員一人ひとりの健康は、自身の幸福の基盤であり、リコーITソリューションズの発展の基盤でもあります。
3.リコーITソリューションズでは社員一人ひとりが主体的に健康維持増進を図り、
会社は安全・健康・快適な職場（環境）の実現を図ります。

2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門
ホワイト500

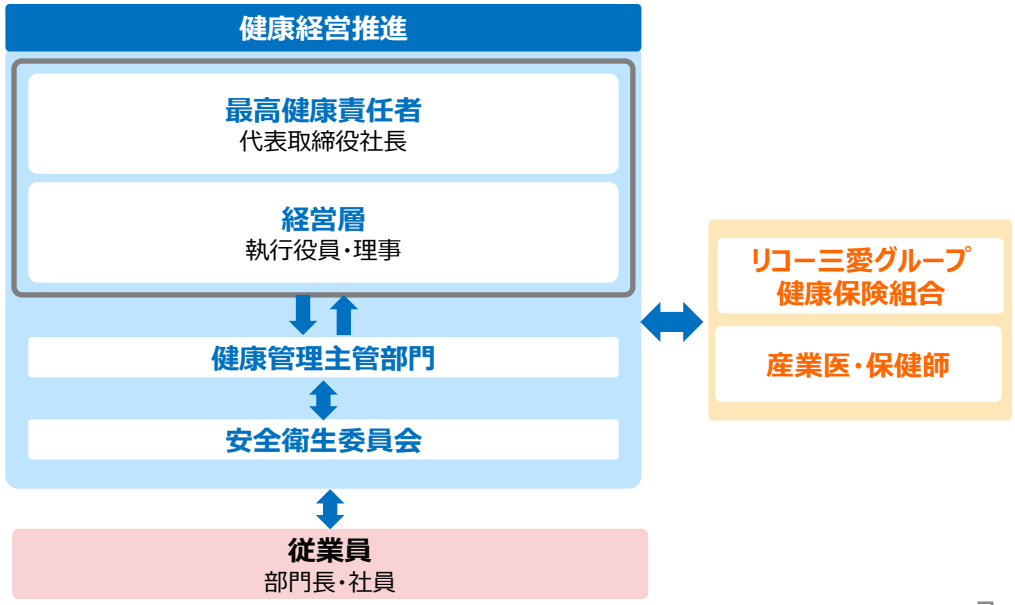
「企業の持続的な成長」実現のために

時代とともに社員の健康課題も変化し続けており、当社でも特にメンタル不調を中心に増加傾向にありました。これを踏まえ、社員一人ひとりの心身の健康を保持することで社員のパフォーマンス向上を図り、これが「企業の持続的な成長」を支える柱になると考え、解決すべき重要な経営課題として掲げております。

心身の健康を保持し続けるために、こころの健康面、からだの健康面の各健康課題に対応した個別施策を展開しています。また、それぞれで目標値を設定し、各重点指標を達成するために継続的にPDCAサイクルを回しています。

健康経営の推進を通じて、「社員の健康」や「働きやすさ」だけでなく、社員一人ひとりがイキイキとした「働きがい」を感じることのできる会社へと進化することで最大限のパフォーマンスを発揮することができ、「企業の持続的な成長」が実現できると考えています。

健康経営推進体制



© Ricoh

RICOH

リコーITソリューションズ 株式会社

with you :: with value

© Ricoh IT Solutions Co., Ltd.